

●モノグラフ
小学生ナウ
Vol. 10-6

男の子・女の子

目次

要 約	2
1.はじめに	6
2.クラスの中の男の子・女の子	9
3.異性イメージと性役割	13
●マイナスの異性イメージ	13
●性役割をめぐって	16
4.担任の指導の効果	20
5.アクションリサーチの試み	24
●プログラムについて	24
●接触量の変化	26
●異性観の変化	28
●クラスと担任のイメージ	29
地球社会の子どもたち② ロサンゼルスーその3 コーディング	31
資料1 調査票見本および集計結果	38

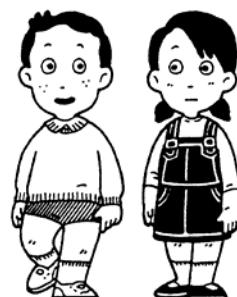
*おことわり：本文中に使用した写真は、本文・テーマとはいっさい関係ありません。

□□□
□調査レポート□
□□男の子・女の子□□
□□□要約□

横浜市立鳥が丘小学校教諭 戸塚 智
目黒区立菅刈小学校教諭 土橋 稔
目黒区立不動小学校教諭 矢部 崇
埼玉県立小川高校教諭 三枝 恵子
広島大学教育学部研究生 森川 浩珠

1. 調査の目的

小学生の中の異性観や対異性行動の歪みに
対しアクションリサーチ的方法で担任が働き
かけ、クラス内の性的対立をどう解消できる
か、男子と女子間にどのようによい関係が生
み出せるかの吟味を行うことを試みた。



2. 対象と方法

アンケート調査は、東京と神奈川の小学5、
6年生計1,043名で、調査時期は1989年6月。
また担任によるアクションリサーチは、小学
校6年生2クラス、5年生1クラスであり、
①プリテスト、②3種類の働きかけ(5週
間)、③ポストテストが行われた。プリテス
ト、ポストテストは①男女間の接触状態、②
異性イメージ、③性役割観、その他より成っ
ている。

3. 男女間の接触をめぐって

アンケート調査の結果によれば、授業や掃除当番、給食など、担任が設定した機会では男子女子が同席するが、「遊び」のような自発的な活動でいっしょに行動する子は、極めて少ない。(図2)



4. 好きな異性

しかし好きな異性は男子の35%、女子の50%が「いる」と答えている(図3)。しかし異性一般となると、いっしょに活動したり遊んだりしたいと考える者は極めて少なく、また「異性から好かれたい」と思う子も少ない。(図4、図5)



5. 異性イメージ

同性に比べると異性イメージは非常によくない。例えば男の子を「たのもしい」とする子は男子62%に対して女子はわずか22%、「親切」は44%と12%、という状態である。

(図6、図7)

調査レポート／男の子・女の子

要 約

6. 性役割

子どもの中には、世間にある性役割観がすでにこの年齢でしっかり根づいている。
(図8、図9、図10)



7. 先生の指導とその効果

日頃、担任は多少とも「男子と女子は仲よく」と注意しているようだが、「あまり・ぜんぜんそう言わない」担任も2割いる(図11)。なお、それを言うかどうかは年齢と関連があり、若い先生ほどその点をよく注意している(図13)。またその結果は、よく注意し配慮する担任のクラスのほうが、男女がよくいっしょに活動している。(図14)

●調査概要

1. 調査主題 男の子・女の子
2. 調査視点 小学校高学年生の異性観や異性との接触度を調べるとともに、男女のよりよい関係を築く上での担任の働きかけに

よりそれらがどう変化していくかを探る。

3. 調査項目 男女間の接触状態、異性のイメージ、性役割観、アクションリサーチ、など。

8. アクションリサーチの結果

5週間子どもに男子と女子とが接触する機会をつくるべく働きかけたところ、「いっしょに（自発的に）遊ぶ」までには至らなかったが、全体としては双方がかなり親和的になつたことがわかる（表3）。しかしこれは異性観の修正までには至らない（表4）。しかしクラスと担任についての見方は大きくポジティブなものへと変化した。（表5、表7）

9. まとめ

今日、多くの学級に見いだされる「男組・女組」的集団の分化は、担任の指導によって短期間でもかなり修正される。不幸な性的対立や異性への偏見を形成しないために、担任は十分な教育計画や学級指導が望まれる。



4. 調査時期 1989年6月

5. 調査対象 東京・神奈川の小学5・6年生

6. 調査方法 学校通しによる質問紙調査

7. サンプル数 (人)

学年／性	男 子	女 子	計
5 年	184	174	358
6 年	353	332	685
計	537	506	1,043

1. はじめに



この号は従来の「モノグラフ・小学生ナウ」と少しおもむきを異にしている。「モノグラフ・小学生ナウ」で紹介されているデータは、通常いわゆる量的な調査（アンケート調査）によるものだが、調査にはもう一つ、少数例を念入りに分析する手法がある。ケーススタディ（事例研究）と呼ばれるもので、いわゆる医学や臨床心理学で病人や問題をかかえた人々を対象に治療的アプローチが行われるときは、全てが事例研究である。ただし事例といっても、1人の人間が対象とは限らず、1つの地域、1つの集団（会社や家族、学校、クラスなど）を扱う場合もある。この号ではいくつかのクラスを対象に念入りなデータ収集を行い、かつそれに基づいて担任が子どもたちに働きかけた後、働きかけの効果をみる、といった方法がとられている。この方法は社会学でアクションリサーチと名づけられ、かなり昔から行われてきた方法でもある。

最近の学校や学級がかかえる多様な問題の中から、この号ではクラス内の男子と女子の関係（接触行動）を取り上げてみた。表1を参照されたい。これは筆者の1人が1989年6月のある日、自分のクラス（6年生37名、うち男子21名、女子16名）の子どもに、その日の帰りの会で、昨日の放課後、今日の始業前、中休みと昼休み、給食時、授業中、その他、の時間「異性の仲間とどのくらい接触したか」を記入させた結果である。

表が示すように、男子も女子も「接触しなかった」と答える者がほとんどだ。辛うじて見いだされる数字は、「給食時や掃除の時間に同席して話をした」で、これらはいずれも教師側の配慮によって男女が同席するようセットされた場面のことである。遊びなどの自発的な行動場面では「男女がいっしょに行動し、また話した」とする者の数値はゼロに近い。日常場面ではこうした接触のなさを見慣

表1 あるクラスの接触度調査
6年37名（男子21名・女子16名）

(人)

		男 子				女 子			
		しな かった	1人と した	2~3人 とした	4人以上 とした	しな かった	1人と した	2~3人 とした	4人以上 とした
授業が始まるまで	「おはよう」のあいさつをした	18	1	1	1	13	1	0	2
	何か話したり、話しかけたりした	17	0	3	1	7	2	2	5
	教室の中でいっしょに遊んだ	19	0	2	0	15	0	0	1
	外に出ていっしょに遊んだ	21	0	0	0	16	0	0	0
中休み・昼休み	教室の中でいっしょに遊んだ	20	0	1	0	15	0	1	0
	外に出ていっしょに遊んだ	21	0	0	0	16	0	0	0
	係や委員会の仕事をした	17	0	0	4	16	0	0	0
	おしゃべりなどをして楽しくすごした	18	1	1	1	11	1	0	4
給食の時間	グループの子といっしょに食べた	3	0	12	6	1	0	10	5
	食べながらしゃべったり笑ったりした	11	2	3	5	2	2	7	5
	準備や片づけを協力できた	14	2	2	3	9	0	3	4
	パンやおかずをあげたりもらつたりした	20	1	0	0	15	0	1	0
授業時間	教科書などの貸し借りをした	20	1	0	0	12	4	0	0
	わからないところを聞いたり教えていた	14	6	1	0	8	5	3	0
	グループ学習でよく話し合った	19	0	1	1	14	2	0	0
	授業と関係ないおしゃべりをした	18	3	0	0	8	4	2	2
その他	掃除の時間おしゃべりをした	14	2	3	2	6	1	5	4
	口げんかをした	16	1	2	2	11	0	2	3
	からかったり、からかわれたりした	16	2	3	0	12	0	3	1
	ぶつたり、ぶたれたりした	15	5	1	0	12	1	3	0
放課後	学校に残って、話したり遊んだ	21	0	0	0	14	0	2	0
	「さよなら」のあいさつをした	18	1	1	1	14	1	1	0
	途中までいっしょに帰った	20	0	1	0	16	0	0	0
	どこかでいっしょに遊んだ	21	0	0	0	16	0	0	0

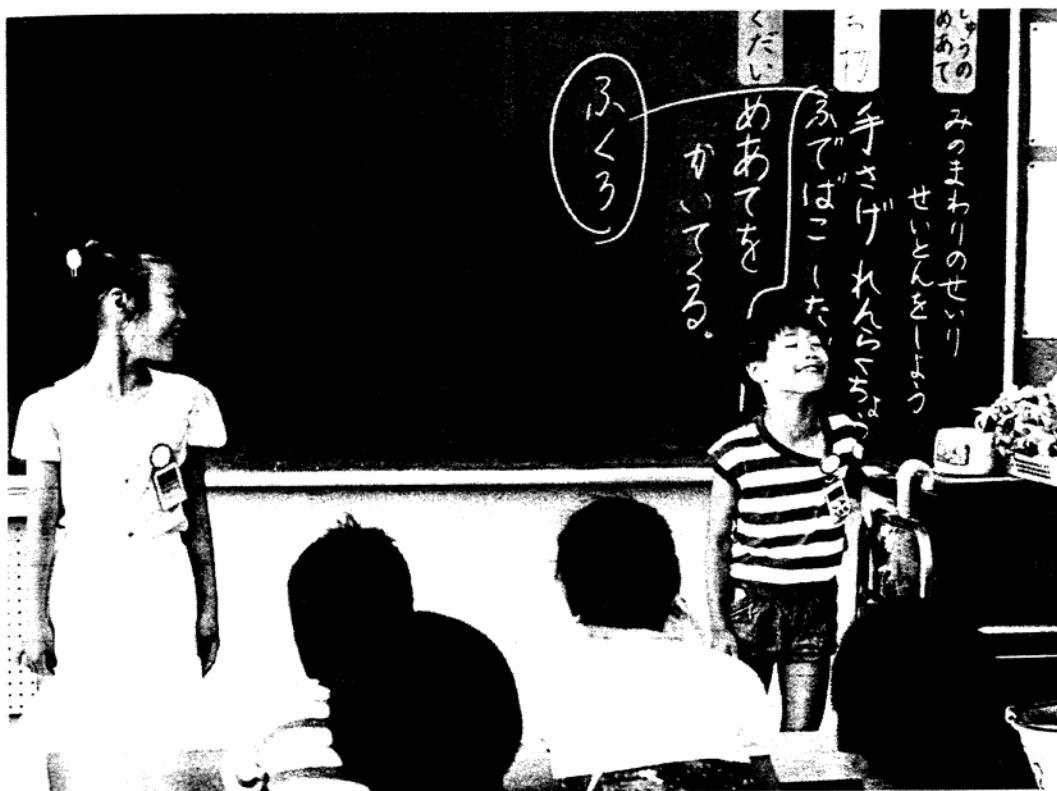
れているものの、数値でゼロが並んでいるのをみると、その問題性を改めて感じずにはいられない。これでは1クラスが37人で構成されているとは名ばかりで、男子にとっては自分以外20人、女子には15人の小クラスの中にいるのも同然である。このような数値は同時に行われたいくつかの学校のどのクラスでもほぼ同様な状況であった。

歴史を振り返ってみると、日本の場合、戦前や戦中では単一学級でない限り、公立小学校でも入学時の男女混合クラスが3年生くらいから「男組・女組」に分かれるのがふつうだった。戦後この点は改められて公立学校では男女混合クラス制が敷かれることとなった。しかしこの数値を見ていると、あたかもクラス内に「男組・女組」ができているようなものではないか。こうした状況が望ましいはず

はない。なにが日本の場合に、こうした男女間に壁を作り上げたのか。おそらく周囲のおとなたち、親や教師の意識や行動、大きくは社会的風土といったものが子どもたちの異性観や対異性行動に歪みを生み、仲間としてのごくふつうの接触をも妨げる結果を生み出したのではないか。こうした問題意識に立って、子どもたちの中によりよい異性理解と望ましいクラス運営を生み出す方法を求めて、以下の事例研究と若干のアンケート調査が行われた。

なお、事例研究の対象となったクラスは、6年生2クラス、5年生1クラス、またアンケート調査の対象となった子どもは、東京、神奈川の小学校5、6年生1,043名、調査時期は1989年6月上旬であった。

2. クラスの中の男の子・女の子



調査の対象となった5、6年生の子どもたちが、まず自分のクラスをどのように把握しているか。どの部分に誇りをもっているか。図1に掲げた6つの側面から見てゆくことにしてよう。

「とても・わりとそう思う」の数値の大小順に並べた項目と数値をみると「明るく楽しいクラス」「外で元気に遊ぶ」「給食をよく食べる」が共通のクラスイメージであり、子どもたちの誇りらしい。これに比べて数値が大きく落ち込むのが「きまりを守る」「男女で協力し合う」「男女仲がよい」クラス、という評価の側面で、「とても・わりとそう思う」と肯定する者は「協力」23.2%、「仲がよい」22.6%でしかなく、逆に「あまり・ぜんぜんそう思わない」が45.2%、49.0%にものぼっている。きまりを守ることができないのは、子どもらしいといえばまたそうとも見なせるイメ

ージだが、男子と女子の関係の悪さ、または貧しさが多くの場合、クラス運営上の最大の問題の1つなのではなかろうか。

しかし思春期の入口に足をかけた、とも表現できるこの年齢の子どもたちが、異性に対して全く関心がないはずはない。

図3は「好きな異性がいるかどうか」たずねた結果である。

図をみると「現在いる」も42.1%、「前にいた」も含めると6割の子が特定の異性に関心をもった体験があることがわかる。小学校高学年とはいえ、異性には同性と違った存在としての好意や関心があるのは自然な姿だろう。

しかしそうした関心とは逆に、実際に出てくる対異性行動や感情はかなり対立的な様相を示している。図4によると男女とも異性といっしょに活動したい(学習したり遊んだり)と答える者は少なく、「とても・わりと・少し」

まで含めても2~3割で、大方の子が「したくない」と素っ気ない返事である。したがって図5をみても、異性の友人として活動は

「ぜんぜんない」か「あまりない」という答えが大方である。

図1 どんなクラスか

		（%）				
		とてもそう思う	わりとそう思う	少しそう思う	ぜんぜん思わない	思わない
クラスのようす	1. 明るく楽しいクラス	52.9	29.5	11.2	3.8	2.6
	2. 外で元気に遊ぶクラス	39.5	33.4	16.1	8.1	2.9
	3. 給食をよく食べるクラス	30.5	31.1	23.1	11.3	4.0
	4. きまりを守るクラス	8.1	16.7	36.0	26.8	12.4
	5. 男女で協力し合うクラス	6.7	16.5	31.6	29.5	15.7
	6. 男女の仲がよいクラス	8.9	13.7	28.4	28.0	21.0
男女のようす						

図2 クラスでの男女いっしょの活動のようす

		（%）				
		いつもそう	わりとそう	ときどきそう	ぜんぜんそうでない	
1. 給食当番が男女いっしょ	64.3	13.3	11.1	5.2	6.1	
	58.4	15.2	14.3	4.7	7.4	
	57.5	15.3	12.0	8.2	7.0	
	36.8	16.7	15.5	15.8		
	34.9	15.3	18.2	13.7	17.9	
	4.7	16.9	25.2	48.0		
2. 席が男女となりどうし						
3. 掃除が男女いっしょ						
4. 係活動が男女いっしょ						
5. 体育のグループがいっしょ						
6. 休み時間に男女いっしょに遊ぶ						

図3 好きな異性の有無

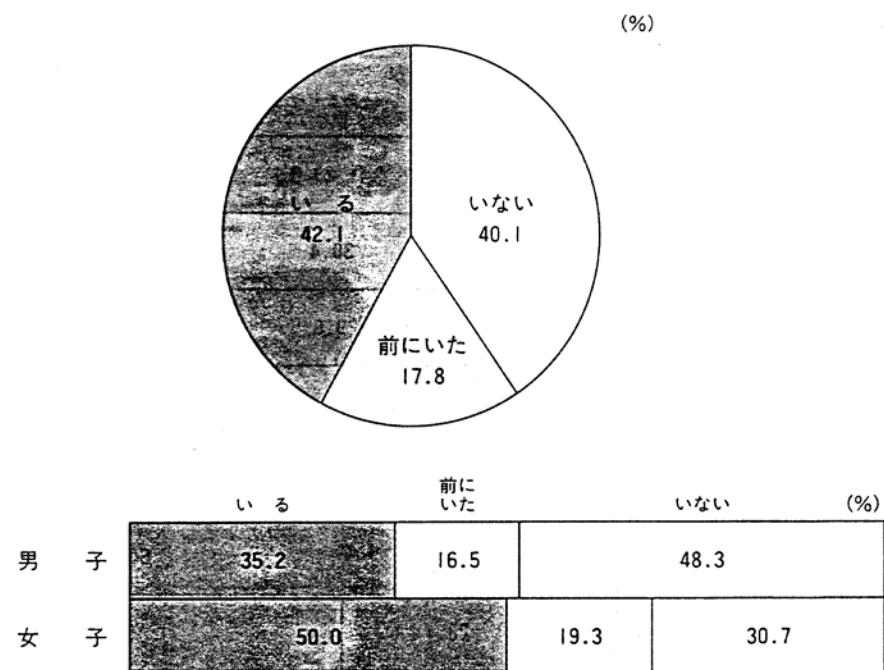


図4 異性の友人をどう思うか

	わりとそう思う (%)				
	とてもそう思ふ	少しそう思う	あまりそう思わない	ぜんぜんそう思わない	
1. 異性からどう思われて いるか気になる	10.6	8.4	14.5	25.3	41.2
2. 異性から好かれたい	7.0	6.6	10.8	27.6	48.0
3. 男女いっしょの席がいい	4.1	6.9	12.4	31.1	45.5
4. 男女いっしょにグループ学習をしたい	3.9	4.8	13.9	31.7	45.7
5. 休み時間に男女いっしょに遊びたい	3.4	5.9	10.9	31.4	48.4

図5 異性とやってみたいこと

	(%)				
	とてもそう思う わりと少しそう そう思う	少しそう 思う	あまりそう 思わない	ぜんぜん そう思わない	
1. グループ学習をする	6.5	6.5	15.7	29.3	42.0
2. 授業でわからないことを調べる	4.6	6.0	15.1	30.4	43.9
3. 誕生日に招く・招かれる	5.5	6.1	13.9	29.6	44.9
4. 公園でいっしょに遊ぶ	3.7	5.3	10.7	29.9	50.4
5. 係の仕事を手伝つてあげる	2.6	2.4	10.8	30.9	53.3
6. 遠足で弁当をいっしょに食べる	3.6	3.0	6.8	22.1	64.5
7. いっしょに下校する	2.9	3.6	5.5	28.1	59.9
8. 宿題をいっしょにする	2.8	1.8	5.5	23.2	66.7

3. 異性イメージと性役割



❖マイナスの異性イメージ❖

以上の結果をみると、子どもたちの中に異性に対する一種の偏見（態度の偏り）が存在するかに思えてくる。そうでなければ、同性の友人に対する態度とこのような大きな差が生み出されるわけがない。この点をいくつかの表で見てゆこう。

まず図6は男子と女子それぞれの中にある「男の子イメージ」である。同じ「男の子」についての評価であるにもかかわらず、いくつかの項目に大きなギャップが見いだされる。最も大きなギャップは男子が同性を「たのもしい」(62.3%)、「親切」(43.9%)、「係活動をよくする」(39.8%)と評価しているのに、女子の数値はそれぞれ21.7%、11.8%、10.6%と低い。逆に、マイナスイメージの「忘れ物をよくする」の肯定率は男子42.8%に対し

て女子は59.8%である。また「なまいき」は男子の肯定率が27.0%に対して女子は42.5%、「言葉が乱暴」と同じく51.6%と64.3%と、いずれにせよ女子の男子評価は極めてネガティブである。

逆に図7は、両性の「女子イメージ」である。これも図6と同様、両性間にイメージの大きなギャップがある。プラスイメージの「親切」は女子の肯定率が67.6%だが男子は16.3%、「係活動をよくする」59.8%と33.3%、「掃除をよくする」59.0%と33.0%、「たのもしい」41.6%と15.4%。これに対してマイナスイメージの「言葉が乱暴」の肯定率は女子が32.5%に対し男子は55.9%、「しつこい」18.0%と42.8%、「なまいき」16.0%と50.0%、という開きがある。

いずれにせよ、男子女子とも異性を極めて否定的なイメージでとらえ、ややオーバーに表現すれば相互に敵視し合っているかのよう

な状況が見いだされるのは、何とも困ったものである。

図6 男の子のイメージ

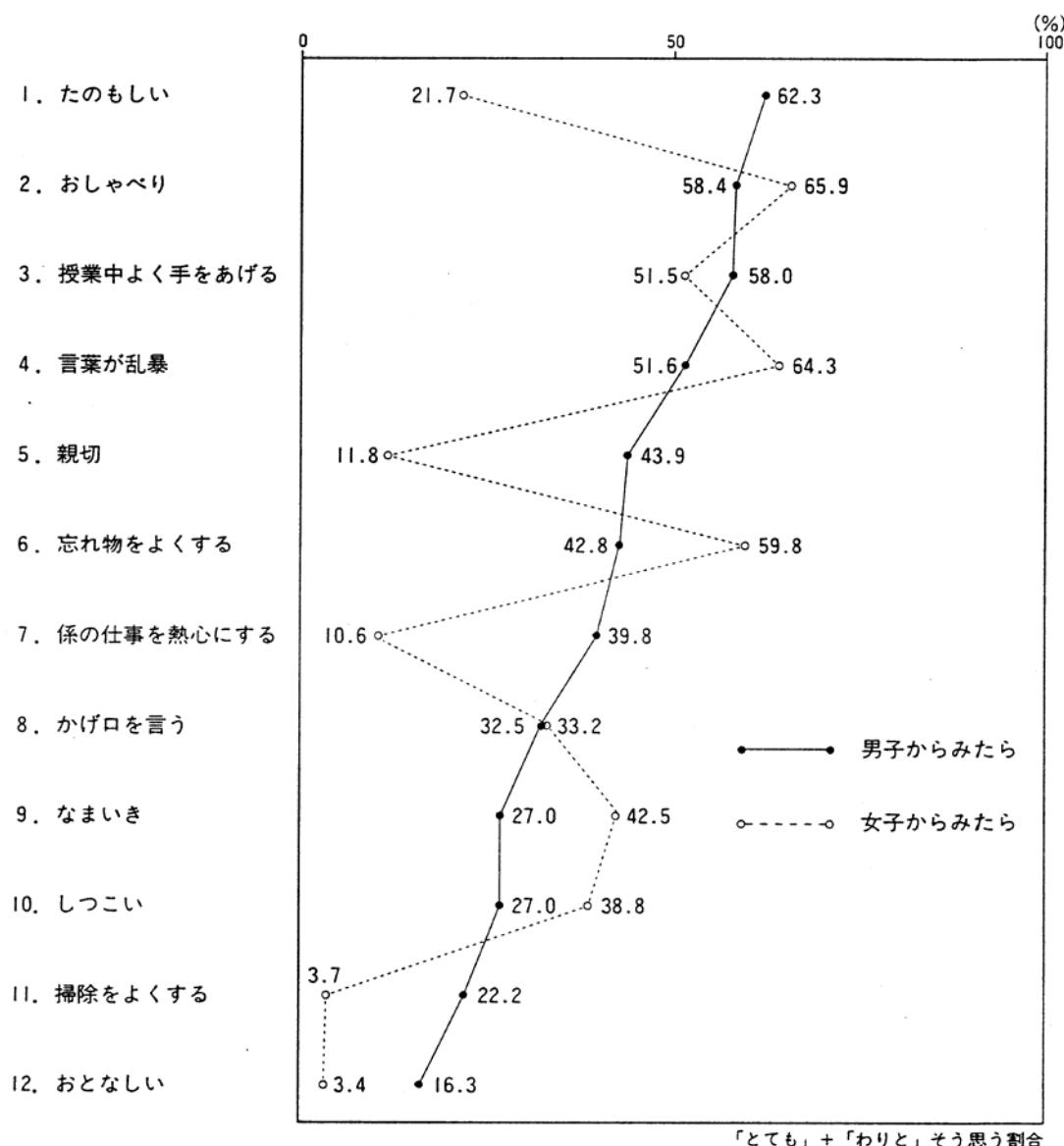
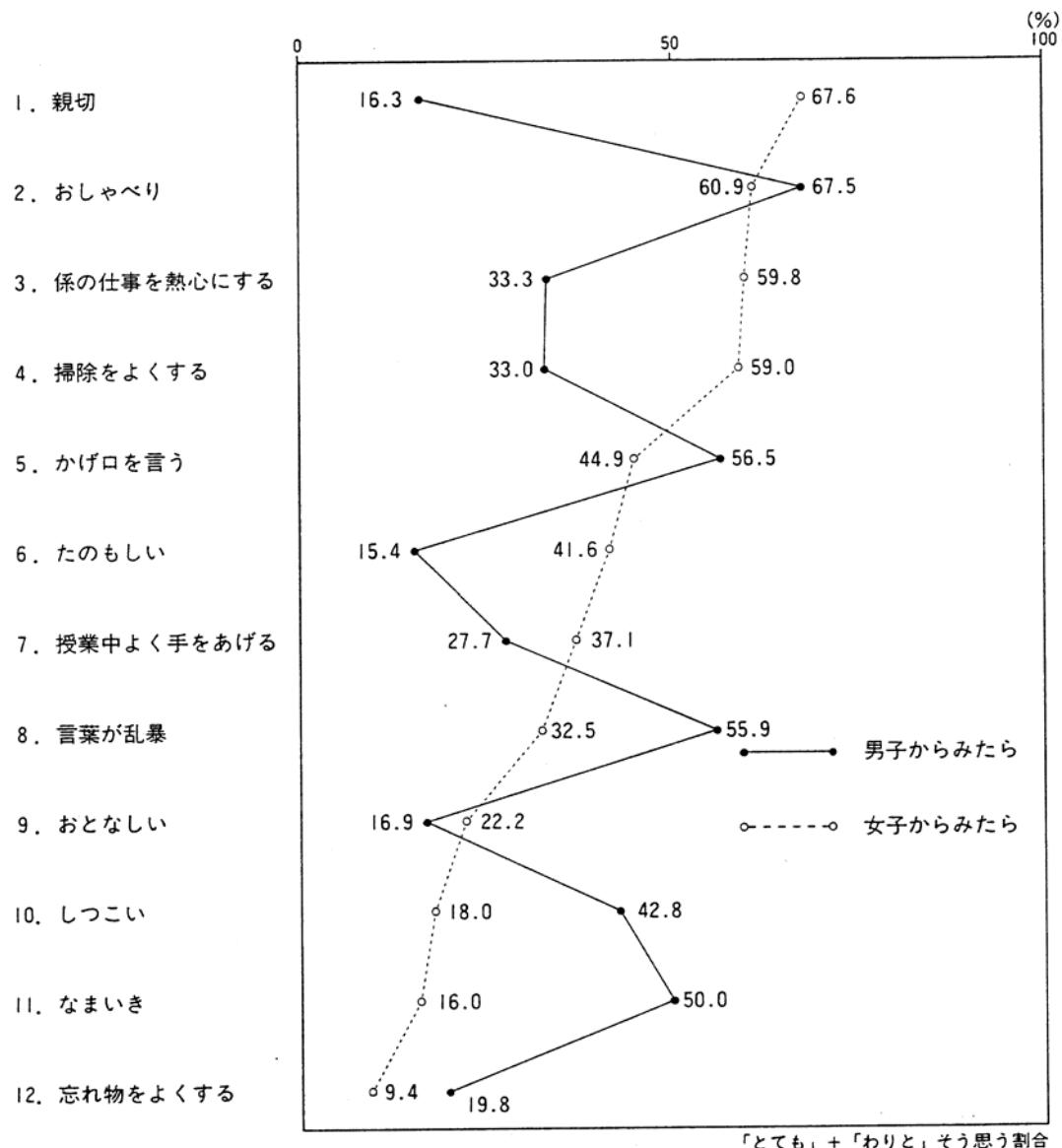


図7 女の子のイメージ



※※※ 性役割をめぐって ※※

こうした異性イメージの歪みと共に、子どもの中の性役割観もまた対異性行動の偏りを生み出す要因となっていると考えられる。

まず図8はクラスでの男女の活動のようすだが、男子が中心になる活動と女子が中心になる活動が、かなりはっきり分化してきていることがわかる。これは実際に行動上にある性役割ということができよう。またさらに図9

は、「どちらがやったほうがいいか」いわゆる観念上の性役割をみた項目だが、ここにも上位に並ぶ項目が男性役割、下位の項目が女性役割とはっきり性役割の存在が示されている。

この点を男女別にみたのが、図10である。男性役割にせよ女性役割にせよ、男子も女子も「自分たち（同性）のほうに向いている」と答える傾向を示している。

図8 クラスでの活動のようす

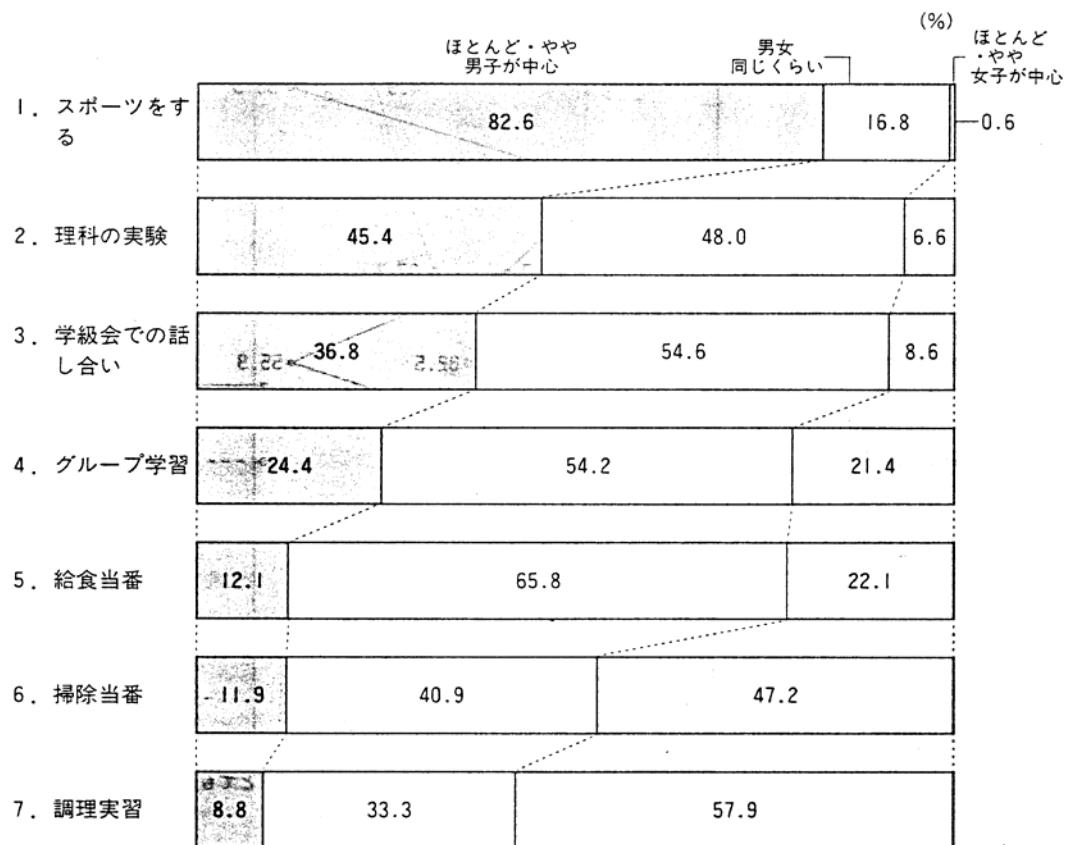


図9 どちらがやったほうがいい仕事か

	(%)		
	ぜったい・どちらかといえば女子	どちらでもない	ぜったい・どちらかといえば男子
1. 運動会の応援団長	79.4	17.0	3.6
2. 体育委員	70.6	26.7	2.7
3. 掲示物をはる	44.9	45.2	9.9
4. 児童会長	42.3	46.4	11.3
5. 生活班の班長	33.0	45.8	21.2
6. 学級会の司会	32.0	51.9	16.1
7. 学級委員	31.5	60.1	8.4
8. レクレーション係	24.5	57.5	18.0
9. 飼育係	14.1	42.5	43.4
10. 遊んだものの片づけ	12.3	58.5	29.2
11. 動物の世話	9.0	35.8	55.2
12. 教室の掃除	8.9	64.1	27.0
13. 学級会の書記	8.9	27.4	63.7
14. 給食の盛りつけ	7.3	47.5	45.2
15. 保健係	4.7	19.9	75.4
16. 花に水をやる	25.5	71.6	—2.9

図10—1 男子がやったほうがいいと思う仕事

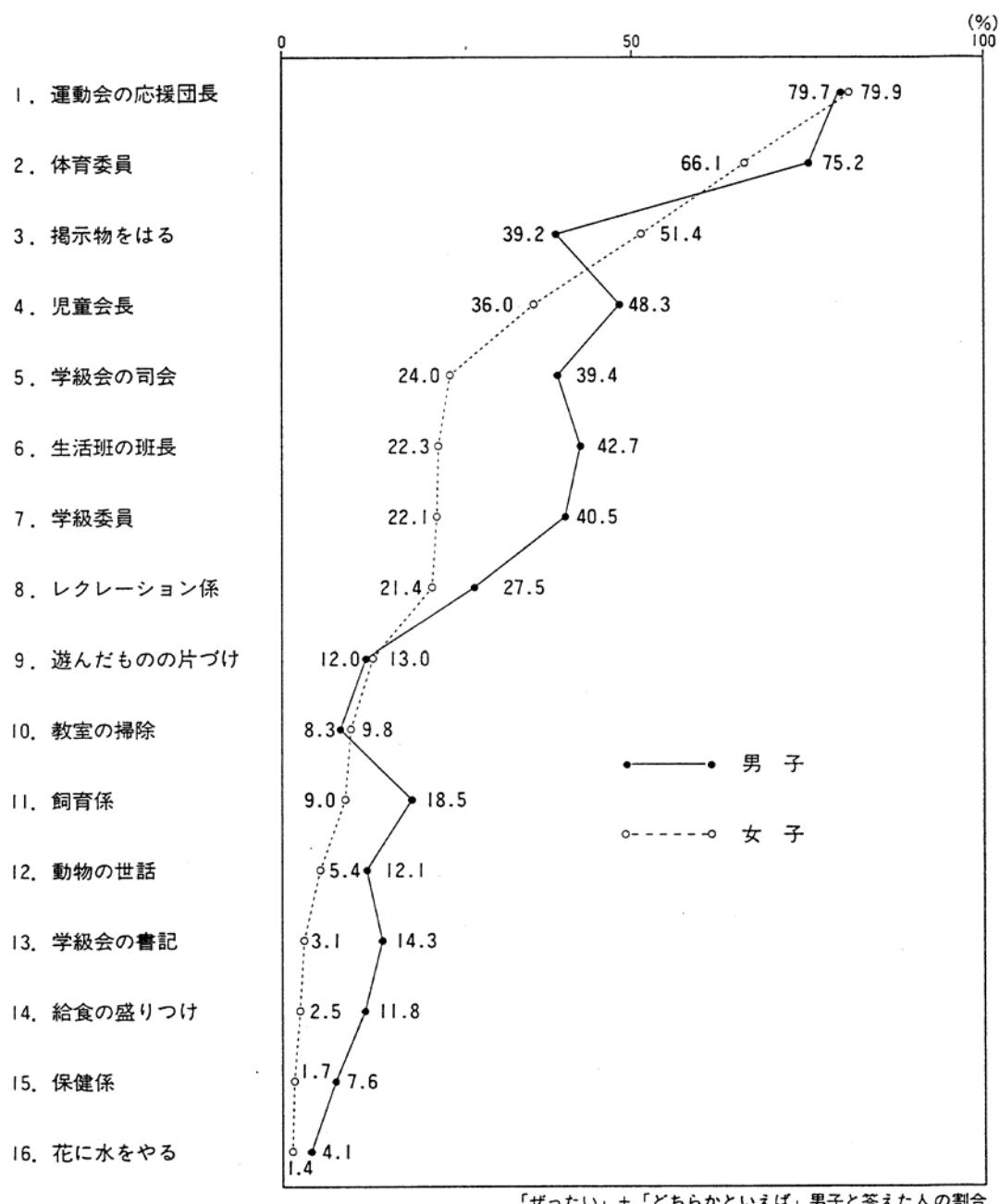
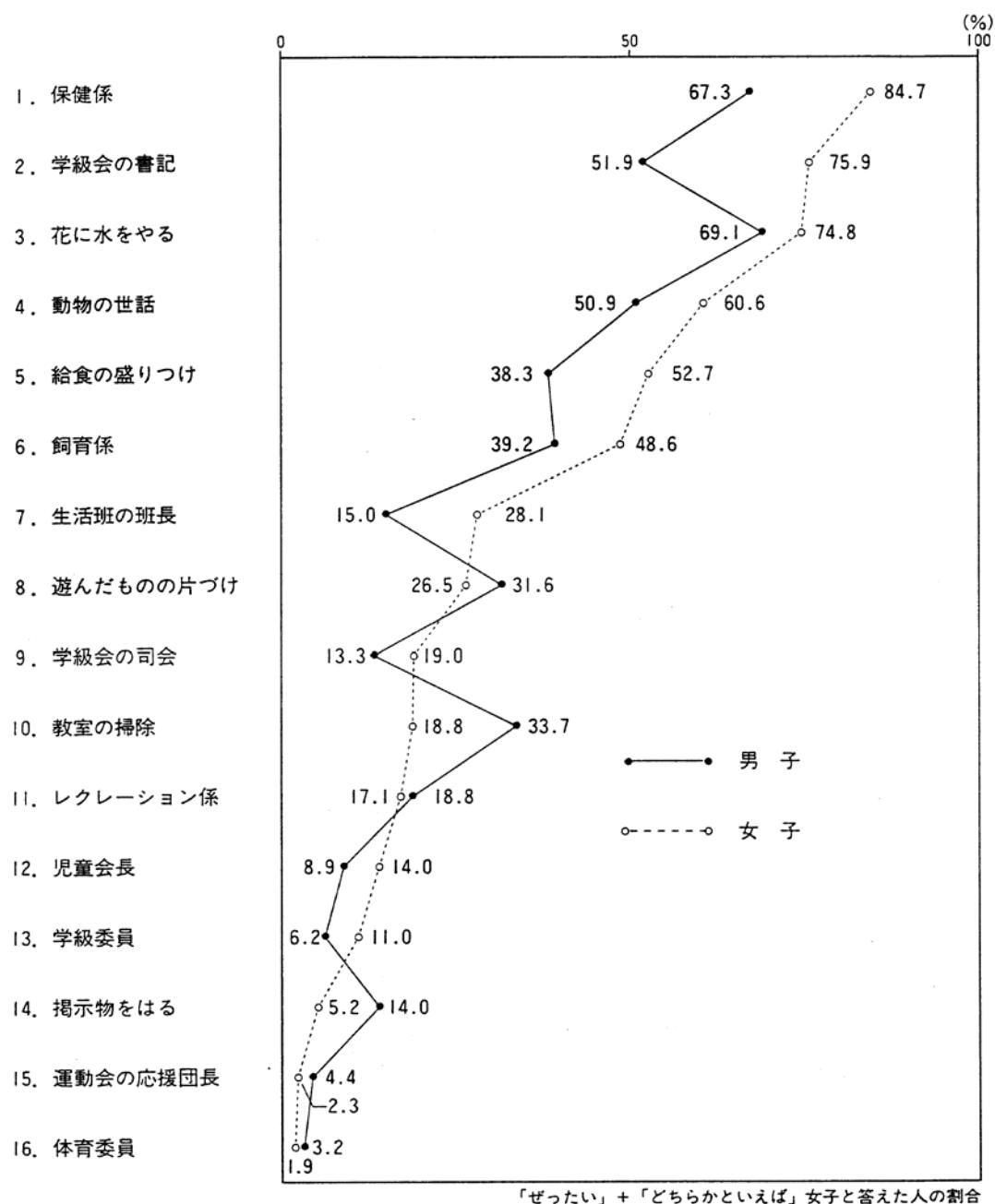


図10—2 女子がやったほうがいいと思う仕事



4. 担任の指導の効果



以上の3つの図からわれわれが見いだすのは、子どもたちの中に確固として形成されている性役割観であり、いわば異性に対して抱くある種の「偏見」の存在である。偏見といえば人種的偏見について多くの研究が行われてきたが、その中で得られた知見とは人種間で接触や交流が少ないほど偏見が生じやすいという点だった。男女間の性役割や歪んだ異性イメージも、先にみたような日常の交流の少なさによって強化されていることが想像される。

では、担任がこの点について配慮をしているのかどうか。ともすれば隔てられがちな男女の間によい関係を生み出すような指導が日常されているかどうかを探ってみよう。

まず、図11は担任が日頃「男女仲よく」と注意するかどうかをみたものだ。「とてもそう言う」が33.0%、「わりとそう言う」24.1%を

合わせると6割弱となり、さすがにこの点について配慮する担任が多いことが示されている。しかしそれでも2割近くは「あまり・ぜんぜんそう言わない」とされており、逆に図12に示したように、何かにつけて性別によって扱い方の差を口に出す担任も2割はいることがわかる。

また図13は担任の年齢との関連をみたものだが、やはり年齢が上がるにつれて、担任自身の中に性役割が保存されていることがわかる。

さて、こうした性役割の解消への努力が担任にされているかどうかで、クラスの男女子の仲がどうなっていくか。図14を見てみると、担任の指導の効果がはっきり表れている。いずれの項目でも「仲よく」と指導しているクラスのほうが男女間に親和的関係があることがわかる。

図11 「男女仲よく」と先生は言うか

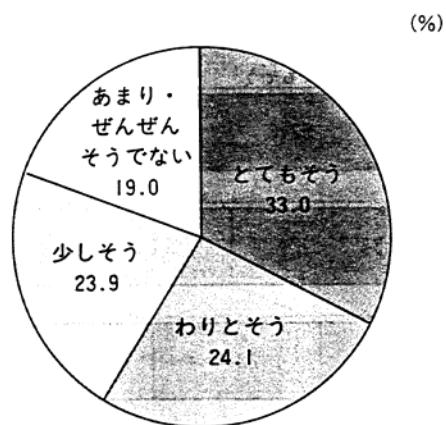


図12 「男の子だから、女の子だから」と先生は言うか

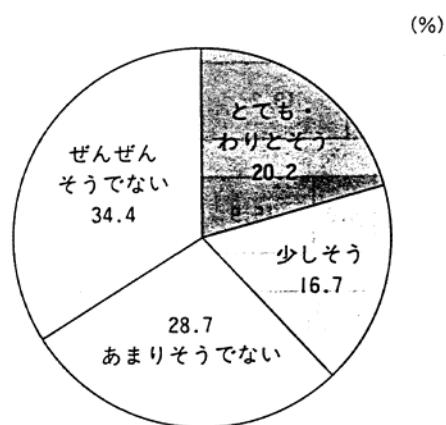
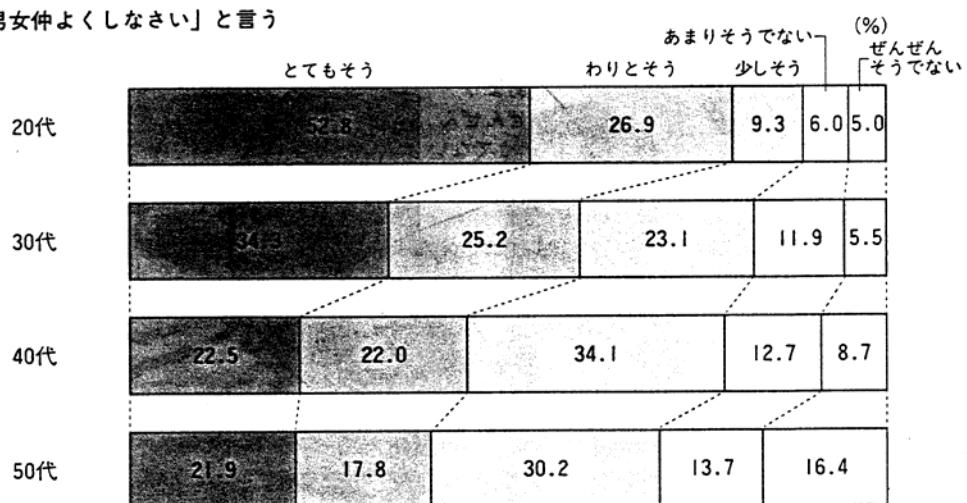


図13 先生の年代×子どもへの指導

(1) 「男女仲よくしなさい」と言う



(2) 「男の子（女の子）なんだから…」と言う

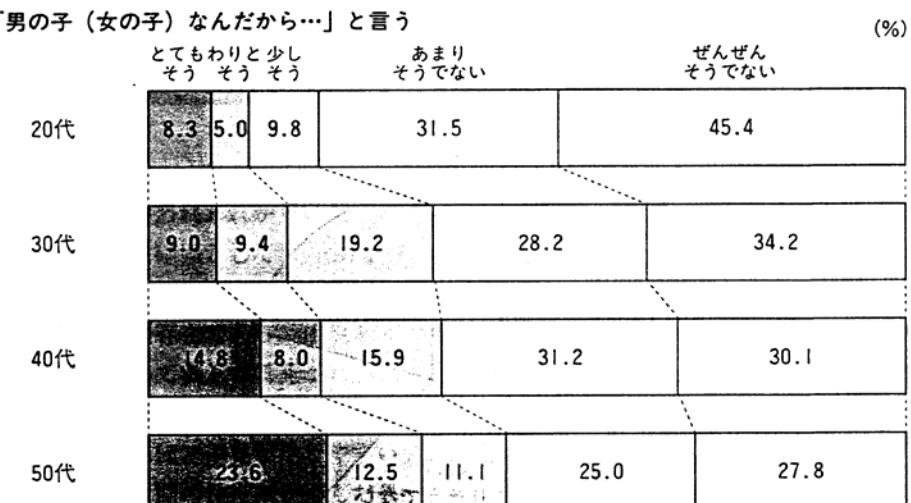
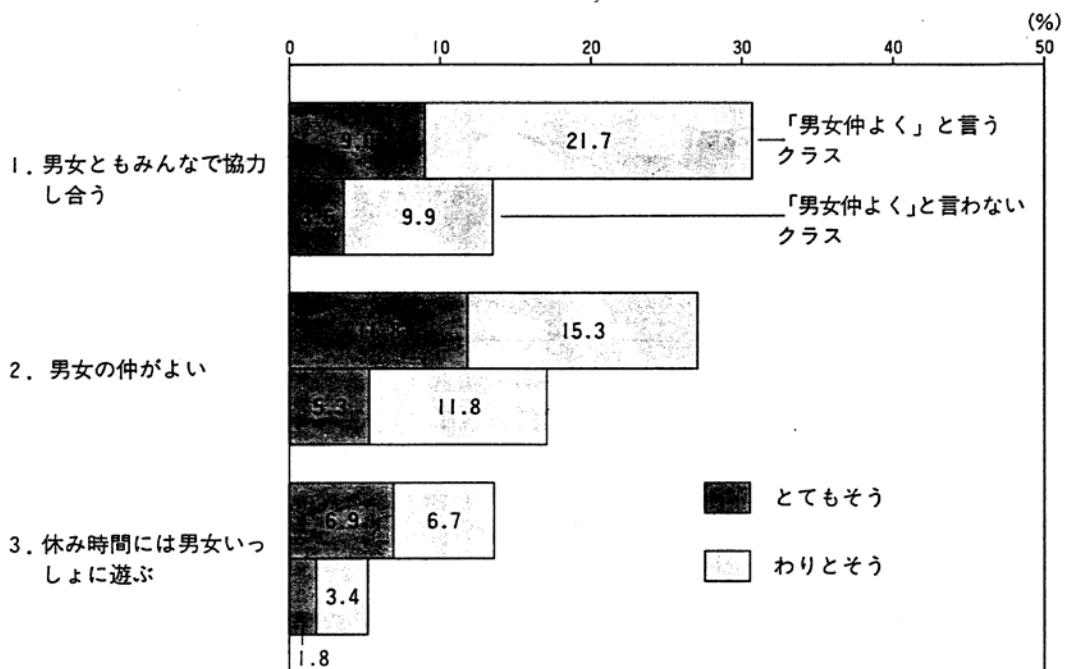


図14 教師の指導×男女の仲



5. アクションリサーチの試み



※※※ プログラムについて ※※※

さてこうしたアンケート調査の結果をふまえながら、われわれは、いわゆるアクションリサーチによって、こうした担任の働きかけの効果を探ってみることにした。表2はその全体のプログラムである。

6年2クラス5年1クラス（担任はいずれも男性）を対象に、

①プリテスト（男女の接触の実態調査）

- ②担任からの働きかけ（「おはよう」「さよなら」を男女関係なく呼びかけるように指導する）を2週間行う
 - ③男女で遊ぶことの奨励期間2週間行う
 - ④イベントに男女共同参加させる1週間
 - ⑤ポストテスト（効果の測定）
- というプログラムを実施することとした。

表2 3人の担任によるアクションリサーチのプログラム

担任のプロフィール	
F 学 級 教職歴 専門教科 28歳 男子	6年生担任(2年目) 教職歴 7年 専門教科 体育 男子
T 学 級 教職歴 専門教科 30歳 男子	6年生担任(1年目) 教職歴 7年 専門教科 理科 男子
S 学 級 教職歴 専門教科 36歳 男子	5年生担任(1年目) 教職歴 13年 専門教科 算数 男子

① あいさつ運動期間 (一週間)
教師から男女関係なく「おはよう」「さよなら」のあいさつをするように呼びかける

② 遊び運動期間 (二週間)
教師から男女関係なく「おはよう」「さよなら」のあいさつをするように呼びかける

③ 運動期間 (一週間)
週2回、月・木をクラスの日とし、担任もまじえてみんなで遊びに来る

運動会の組体操をクラス全員で表現する

毎日休み時間担任もまじえていっしょに遊びに来る

「バスケットボール大会」「ソフトボール大会」などをクラスで計画し取り組む

先生もまじえてあいさつ運動に取り組む
遠足(オリエンテーリング)のグループを男女混合同にして取り組む
いっしょに遊ぶ

「Sケン」で

協力

活動期間 (一週間)

ボスト テスト

✿✿ 接触量の変化 ✿✿

表3はプリテストとポストテストの結果である。時間帯を追って各種の接触のパターンが24項目掲げられているが、プリテストとポストテストの数値の間で増加が見いだせる項目、すなわち男女間の接触が増加した項目は、右端の合計をみると24項目中14項目(58.3%)にもおよんでいる。この改善が見られた項目とそうでない項目を少し詳しく見てみよう。

大方の項目で子どもたちの異性接触が増加している中で、数値がほとんど変化していないか逆方向に変化しているのは、

- ・外に出ていっしょに遊んだ
- ・教室でいっしょに遊んだ
- ・係や委員会活動をした
- ・給食時にグループの子といっしょに食べた
- ・給食時にパンやおかずをやりとりした
- ・教科書などの貸し借りをした
- ・掃除の時間におしゃべりをした

* 口げんかをした

* からかったり、からかわれたりした

* ぶつたり、ぶたれたりした

* ネガティブな接触

の各項目である。けんかなどネガティブな接触は除いて他の項目をみると、「いっしょに遊ぶ」「給食のやりとり」「教科書の貸し借り」など、自発的で密接な人間関係の成立を暗示するような接触の仕方が含まれているのが特徴的である。つまり全体としては6割の項目で改善が見られたとはいっても、3種類5週間の働きかけでは、十分深いレベルでの異性間の人間関係の改善には至らないということであろう。しかし逆にいえば、わずか5週間でここまで変化をみたのであれば、担任が日頃意識的にこのような指導を心がけることで、クラス内の男子組女子組のような状況は十分解消できるのではなかろうか。

表3 異性との接触

F学級33名(男子16・女子17)			T学級37名(男子21・女子16)			S学級31名(男子17・女子14)			合計		
男	女	子	男	女	子	男	女	子	男	女	子
6/27	9/19	6/27	9/19	6/27	9/19	6/27	9/19	6/27	9/19	6/27	9/19
「おはよう」のあいさつをした	5	7	4	⑩	3	4	3	5	3	⑬	4
何か話したり、話しかけたりした	11	10	9	⑬	4	⑪	9	⑬	7	⑪	7
教室の中いつしょに遊んだ	4	4	1	2	2	⑤	1	2	2	0	0
外に出ていつしょに遊んだ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
教室の中いつしょに遊んだ	0	0	0	0	1	1	3	1	0	1	0
外に出ていつしょに遊んだ	4	6	3	⑦	0	1	0	4	0	0	0
保育や委員会の仕事をした	1	0	1	0	4	3	0	2	1	0	0
おしゃべりなどをして楽しぐすこじた	2	⑤	3	⑧	3	3	5	6	5	3	5
グループの子といっしょに食べた	16	13	17	17	18	15	15	14	17	17	12
給食ながらしゃべつた(笑つたりした)	13	12	17	17	10	⑮	14	13	15	15	11
準備や片づけを協力できたりした	2	3	4	2	7	⑭	7	⑫	3	⑬	3
パンやおかずをあげたりもらつたりした	1	0	1	0	1	1	1	3	0	0	1
授業教科書などの貸し借りをした	3	2	4	2	1	3	4	3	2	2	2
わからぬところを聞いたり教えたたりした	2	⑫	1	⑯	7	4	8	4	6	⑨	4
グループ学習でよく話しあった	3	⑯	2	⑯	2	⑨	2	⑯	1	⑪	2
授業と関係ないおしゃべりをした	7	7	9	3	3	8	3	5	⑪	2	3
掃除の時間おしゃべりをした	7	⑯	10	⑬	7	5	10	2	3	⑨	5
口げんかをした	2	2	1	4	5	3	5	1	4	2	2
からかたり、からかわれたりした	4	3	2	4	5	4	4	6	2	4	3
ふたり、ぶがれたりした	4	4	0	3	6	5	4	3	4	1	6
学校に残つて医師に遊んだ	2	3	3	5	0	2	2	1	0	1	6
「さよなら」のあいさつをした	3	⑦	1	⑧	3	0	2	4	1	⑯	2
途中までいつしょに帰つた	0	⑧	1	⑧	1	0	0	0	1	0	0
どこかでいつしょに遊んだ	0	④	4	5	0	0	0	2	0	0	0

○印は効果のあった数値
数値は一人以上と接触した人数

※※※ 異性観の変化 ※※※

では、5週間の働きかけは子どもの異性観にどう作用しただろうか。表4はプリテストとポストテストの結果（「とても・わりとそう思う」者の人数）を掲げたものである。一見してわかるように全体として大きな変化はみられない。5週間という長さは異性観にまで

影響するには短すぎるのであろう。しかし女子に対して男子が抱いていた「かけ口を言う」は35人が23人と大きく減少している。もっと長期的な働きかけがあれば、こうした変化が他の項目にもおよぶことは十分予想されるところである。

表4 異性に対する性格評価（プリ・ポストテストの結果）

			男子について			女子について			(人)
			F学級	T学級	S学級	F学級	T学級	S学級	
たのもしい	プリテスト		2	9	2	7	5	5	30
	ポストテスト		6	9	3	4	4	2	28
親切	プリテスト		2	4	1	9	1	3	20
	ポストテスト		2	6	3	4	2	3	20
おとなしい	プリテスト		1	0	0	0	0	4	5
	ポストテスト		0	1	1	0	1	5	8
掃除をよくする	プリテスト		1	0	0	7	6	6	20
	ポストテスト		1	2	0	2	6	6	17
おしゃべり	プリテスト		10	12	10	10	15	8	65
	ポストテスト		11	14	7	9	13	8	62
かけ口を言う	プリテスト		7	2	2	5	14	5	35
	ポストテスト		3	2	0	4	12	2	△23
なまけ者	プリテスト		2	4	5	0	11	4	26
	ポストテスト		5	4	1	3	10	2	25

（「とても」+「わりと」そう思う人数）
△減少

❖ クラスと担任のイメージ ❖

しかしこうした働きかけの効果は、大きく担任やクラスのイメージを変えることに役立っていることが、表5、6、7から明らかである。

まず表5は担任に対する評価である。「男女仲よく」が52人から83人に増加したのは意図

的な働きかけの結果として当然ではあるが、これと関係のない他の人格的側面でも担任評価が大きくポジティブになっているのが特徴的である。日常のあいさつや、遊びなどの働きかけがいかに担任と子どもとの関係を改善してゆくか、その好例であろう。

表5 担任イメージの変化

(人)

項目	F学級 33名		T学級 37名		S学級 31名		合計	
	プリ テスト	ポスト テスト	プリ テスト	ポスト テスト	プリ テスト	ポスト テスト	プリ テスト	ポスト テスト
よくいっしょに遊ぶ	30	28	18 < 27	16 < 22	64	77		
よく相談にのる	20	20	18 < 23	12 < 24	50	67		
差別することが嫌い	27	26	22 < 25	20 < 20	69	71		
やさしくめんどうを見る	17 < 21	20 < 28	15 < 18	52	67			
子どもの意見を尊重する	26	26	19 < 29	16 < 24	61	79		
よくほめる	15	10	24 < 30	17 < 15	56	55		
子どもを信頼している	19 < 24	23 < 29	14 < 22	56	75			
一人一人を大切にする	22	22	24 < 31	19 < 19	65	72		
男女仲よくするように言う	28	31	16 < 25	8 < 27	52	83		
男の子だから女の子だからと言う	3	2	3 < 0	6 < 3	12	5		

「とても」+「わりと」そう思う人数

また、表6はクラスの中に気軽に話せる異性の友人が「4人以上いる」と答えた者の人数である。47人が72人へとポストテストでは大きな増加が見られる。異性イメージが基本的に改善されるところまではいかない(表4)にせよ、異性との心理的距離がちぢまり親和的関係ができるることは、やがて一種の社会的偏見である「性役割」も減少してゆくことが予測されよう。またクラス内の男組・女組が解消され、クラスが20人ではなく、本来の40人の集団へと復活してゆくことが、子どもの成

長にとって極めて意義があるのはむろんである。

それを数字で表したのが、表7である。クラスのイメージがプリテストとポストテストで「男女の仲がよい」「男女協力できる」へ大きく変わっており、「明るく楽しい」も男子の場合多少増加が見られる。

〈備考〉このレポートは1989年度、日本教育学会、日本教育社会学会での本グループの発表資料をもとに、新たに執筆したものである

表6 気軽に話せる異性
(「4人以上いる」と答えた者の数)

	F学級	T学級	S学級	合計	(人)
プリテスト	18	15	14	47	
ポストテスト	26	23	23	72	

表7 クラスイメージの変化

性別	性別	F学級		T学級		S学級		合計	
		プリ テスト	ポスト テスト	プリ テスト	ポスト テスト	プリ テスト	ポスト テスト	プリ テスト	ポスト テスト
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
明るく楽しい	男子	15	16	15 < 17	16 < 17	16	17	46	50
明るく楽しい	女子	16	16	14 < 15	14	14	14	44	45
男女の仲がよい	男子	12	12	8 < 13	6 < 8	26	33		
男女の仲がよい	女子	15	15	11 < 14	5 < 8	31	37		
男女ともみんなで協力できる	男子	11	13	9 < 13	9 < 10	29	36		
男女ともみんなで協力できる	女子	14	14	10 < 15	8 < 9	32	38		

「とても」+「わりと」+「少し」そう思う人数

地球社会の子どもたち ②B

ロサンゼルス—その3 コーディング

放送大学客員教授

深谷昌志



調査票集め

これまで連載の中でふれてきたように、バンコク、オークランド、ロサンゼルスを対象として国際比較調査を重ねてきた。

国際比較調査というと、国などが大がかりに行う場合、それぞれの国の調査会社にサンプル集めや調査の実施などのすべてを依頼するかたちをとることが多い。

しかし、そうしたかたちでは、莫大な経費がかかる上に、外国の会社がアレンジをするので、きめのこまかさに欠ける。そのため、1988年の第1回の調査もそうだったが、筆者自身が地域を訪ね、個人的なルートで地元の協力者を求め、そして調査を実施するかたちをとった。

したがって、調査サンプルを集めるのにあたって、バンコク、オークランド、ロサンゼルスのそれぞれに、その社会らしい苦労があった。

例えばバンコクの場合、公務員や役所の権威が高く、公立小学校についても、ふつうの人では校内に入ることもできない。そこで学

校見学程度でも、手づるをたどって役所の許可を取る。しかし一度OKが取れると、今度はきわめて親切になり、何でも言うことを聞いてくれる。建前上の固さと中に入ってからの親切さとが、なんとも不調和だった。

それに対しオークランドは、学校ごとの自主性が大きく、教育委員会を通しただけではことが始まらなかった。そして実際には、個々の学校を訪ねて話を進めるかたちをとった。

ロサンゼルスでは、校長は今回の調査におおむね好意的だった。しかし、親たちの了解をとるのに手間だった。子どもを対象とした調査でも、子どもの教育に最終の責任を持つ親の許可が必要だという。そして、いくつかの項目については親の了解がとれないで調査票からカットせざるをえなかった。

かけ足で書いても、このように調査の実施について、それぞれの國らしさを感じられて興味深かった。

ダイレクトパンチ

6月になると、それぞれの調査対象地からアンケート用紙が戻ってきた。日本を除くと

それぞれ800サンプル前後を目標としたので2,400を超える調査票が集まった。

そして、集計のための作業が始まった。コンピュータにデータを入力する際、MT（磁気テープ）が使われるが、このところの調査ではダイレクトパンチのかたちをとることが多い。

ダイレクトパンチとは、調査票を見ながらキーパンチャーがダイレクト（直接）にMTにコード化しているやり方を指す。

あらためてふれるまでもなく、調査票をコンピュータで処理するためには、調査票を数字、あるいはアルファベットのかたちで記号化する作業が必要となる。これをコーディングという。もちろん、ダイレクトパンチをするときにもコーディングの過程を通る。

コーディングは文字通りに記号化していく作業なので、原則として、調査票のはじめのほうから順に処理していく。その際、スケール化してある項目はそのまま記号ができるから簡単である。「とても賛成」=1、「かなり賛

成」=2、「なんともいえない」=3のようのが具体例となる。

また、スケール化していないとも、「好きな食べ物に○をひとつつける。1. ポテトチップ、2. ハンバーガー、3. アイスクリーム……」の場合も、数値をそのまま記号化すればよいことになる。

さらに、「つきたい仕事を書いてください」のようにオープンアンサーのかたちで回答を求め、パイロット、小学校の先生、花屋などが上がってきたり、回答を見ながらカテゴリーを作り、パイロット=1、小学校の先生=2のようにコード化していく。

この場合、調査票を回収した後、回答の反応を見ながら処理していくので、アフターコードのかたちをとり、ダイレクトパンチをしにくくなる。

そして今回の調査では、調査票の内容が国により微妙にちがう上に、ちがう社会の子どものことゆえ、どんな反応が行われているかわからないのでエディティング（記入もれが多



いか、あるいは調査にまじめに協力しているかなどのチェック) 機能を含めて、一票ずつコーディングすることにした。

コーディングガイド

別の機会に紹介したように、バンコクの調査票はタイ語で書かれているので訳出が必要になったが、ロサンゼルスとオークランドはともに英語圏なのでコード化しやすかった。

しかし、調査票がそれぞれの国によって微妙にちがうのでコーディングガイド作りは難航した。

具体例をあげてみよう。調査票の中で子どもたちに、きのう遊んだかどうか尋ねている。その際、天候が大事になるが、それぞれの調査の項目は、いずれも4つのカテゴリーながら内容が微妙にちがう。

日本 1. 晴れ 2. くもり

3. 少し雨 4. 雨

オークランド 1. clear 2. cloudy

3. rainy 4. snowy

バンコク 1. 晴れ 2. くもり

3. 時折スコール 4. 雨

ロサンゼルス 1. fine 2. cloudy

3. rainy 4. rain

ニュージーランドでは冬季の調査なので雪の降る可能性があり、そのため snowy の反応が入った。

また、学校へ来る方法についても、以下のようなちがいが生じている。

日本 1. 歩いて 2. 乗り物を使って

オークランド 1. car 2. walk

3. bus 4. bicycle

5. train

ロサンゼルス 1. car 2. walk

3. bus

バンコク 1. 歩いて 2. 車

3. 自転車 4. バス

オークランドとウェリントンの学校ではすぐ近くに列車が走っており、それを利用する子が多い。また、ロサンゼルスでは、対象校の場合、治安の関係から車で送り迎えをしている家庭が多い。それに校区の範囲が広いので、歩いてこられる子は全体の2割程度にすぎないという。

調査票作りの過程で、それぞれの地域からこちらのほうが現状に則しているといわれ、そのかたちでその場は妥協したのだが、コーディングを始めてみると、データの解釈にひとつひとつ注意が必要となるので、なんとも面倒な感じがする。

ひとつひとつの項目をチェックしながら作ったコーディングガイドを示すと、表1の通りとなる。

(注: ニュージーランドは協力してくれるサ
イドの事情から、A、B版の調査票を作
った。)

そして、表1のコーディングガイド部分のアメリカ版の調査票を、具体的な記入例を含めて示すと、資料1の通りとなる。

なお、調査票をもとに記入(コード)の仕方を補足しておこう。

1) 起床時刻 (□-1)

7時00分→700

カラム12~14

2) 学校までの距離 (□-7)

10分→010

カラム29~31

カラム29は時間、30~31は分

さらにアメリカの場合、学習塾はないが、けいこごとへ通う子どもも多い。本サンプルでも習っている子の割合は、以下の通りである。

	全體	男	女
スポーツ	46.8%	59.1%	33.3%
音楽	34.1%	27.3%	41.7%

算数 15.1% 19.7% 10.0%
 外国語 16.7% 15.2% 18.3%
 ダンス 15.4% 6.1% 25.0%

と日本とは事情が異なるので、同じような扱いもできないが、これらにも国際比較調査のむずかしさが潜んでいる。

もちろん、けいこごとといつてもアメリカ

[表1] コーディングガイド

カラム	ラベル	注	カテゴリー	日本	アメリカ	ニュージーランド(A)	ニュージーランド(B)	タイ
1	1枚目		1					
2	国コード	1.日本 2.アメリカ 3.ニュージーランド 4.タイ						
3	コードNo.	1.尼子 2.岩田 3.米田 4.高橋 5.川瀬 6.枳根 7.笠間						
4	通し番号		9					
5			9					
6			9					
7	学年		6	□(1)	□1	□2	□2	1(1)
8	性別		2	//	2	3	3	//
9	家族人数	9人以上 9	9	(2)	3	4	4	(2)
10	子どもの数	//	9	//	4	5	5	//
11	祖父母同居		2	(3)	5	6	6	(3)
12	起床時間		9	②①	②1	②1	②1	2,1
13			5					
14			9					
15	朝食時間		9	②	2	2	2	2
16			5					
17			9					
18	登校時間		9	③	3	3	3	3
19			5					
20			9					
21	夕食時間		2	④	4	4	4	4
22		24H	9					
23			5					
24	夜ねる時間		9					
25			2	⑤	5	5	5	5
26			9					
27	夜ねる時間		5					
28		24H	9					

〔表1〕 コーディングガイド

カラム	ラベル	注	カテゴリー	日本	アメリカ	ニュージーランド(A)	ニュージーランド(B)	タイ
29			U S, N Z	9	③(1)	7	7	7
30	家から学校まで 何分	⑥⑦記入順を かえる	5					
31		順番 カテゴリー	9					
32	乗り物	がちがう	US, NZ 5 日本タ12	(2)	6	6	6	(2)
33	テレビ 何台	9台以上は9	9	④(1)	8	8	8	4 (1)
34	// 見た	N Z ⑨と⑩ 34~37, 38~41	N Z 6	(2)	9	9	9	(2)
35		順序がちがう	9			10	10	
36	何時間		5					
37			9					
38	月～金どのくらい	記入	N Z 2	(3)	10	11	11	(3)
39		N Z 34 月～金 35 何時間 37 38 テレビ見た 39 何時間 41	9		11			
40	1日の時間		5					
41			9					
42	天気	中味がちがう	4	⑤(1)	③ 2	③ 2	③ 2	5 (1)
43	朝食・どこで	カテゴリーがちがう	5	(2)	3	3	3	(2)
44	// だれと		6	(3)	4	4	4	(3)
45	友だちと遊んだ		2	(4)	5	5	5	(4)
46			9		—	—	—	
47	外・時間	46~48	5		—	—	—	
48		49~51	9		—	—	—	
49		スキップ U S, N Z	9		—	—	—	
50	家・時間		5		—	—	—	
51			9		—	—	—	
52	何人		9		5	5	5	
53			9		—	—	—	
54	夕食だれと	U S 4	(5)	6	6	6	(5)	
55	だれとねる	4	(6)	7	7	7	(6)	

(以下略)

[資料1] 調査票記入例（アメリカ版）

EXAMPLE

Please circle the number or letter of the answer that applies to you most.

a lot	fairly well	a little bit	not at all
-------	-------------	--------------	------------

A. How much do you like hamburger? 1 2 ③ 4

B. Do you have any sisters?

(1) YES How many? 2

(2) NO

If you liked hamburger a little bit and had two sisters, you would answer as above.

Now let's begin.

1 Tell us about yourself.

1. What class are you in? 4 (5) 6

2. Are you a (1) boy? or a (2) girl?

3. How many people are there in your family? 4

4. How many children are there in your family including you? 2

5. Do you live with any of your grandparents? (1) yes (2) no

2 Tell us about an ordinary school day.

1. What time do you get up in the morning? 7:00

2. What time do you usually eat breakfast? 7:30

3. What time do you usually leave for school? 7:40

4. What time do you usually eat dinner? 8:00

5. What time do you usually go to bed? 10:00 PM

6. How do you usually get to school; (1) car (2) walk (3) bus (4) bicycle (5) train

7. How long does it take you to get to school? 10 M minutes

The following questions are about TV.

8. How many TV sets are there in your house? 2

9. Did you watch TV yesterday?

(1) Yes (2) No

I watched it for about 2.00 hours 1.8 minutes.

10. From Monday through Friday how many days do you watch TV?

Everyday
(1)

Four Days
(2)

Three Days
(3)

Two Days
(4)

One Day
(5)

Not at All
(6)

11. On an average day how many hours do you watch TV? 3

[3] Tell us about what you did yesterday.

1. Yesterday's date was Feb 20 1992

2. The weather was (1) clear. (2) cloudy. (3) rainy. (4) snowy.

3. Where did you eat your breakfast? at home

(1) at home (2) on my way to school (3) in a restaurant
(4) at school (5) I didn't eat breakfast

4. Who did you eat breakfast with?

(1) by myself (2) with my whole family (3) with my brothers or sisters
(4) with others (5) Didn't eat any

5. Did you play with your friends after school?

(1) Yes (2) No

How many friends did you play with? 1

6. Who did you eat dinner with?

(1) by myself (2) with my whole family (3) with my brothers or sisters
(4) with others (5) Didn't eat any

7. Where do you sleep?

(1) I have my own room. (2) with brothers or sisters
(3) with a parent (4) with someone else

● 資料 I 調査票見本および集計結果

- ・単位：サンプル数以外はパーセント
- ・数値は上段=男子、下段=()内は女子



ちようさのあねがい

これはテストではありません。日本の子どもたちにたくさんおねがいして、その生活をしらべるためのものです。思ったことをそのまま答えてください。

やりかたの練習

あなたはカレーライスが好きですか？

とても かなり すこし とても
すき すき きらい きらい

あなたがもしカレーライスを **かなり好き** だと思ったら
上のように番号のところを○でかこんでください。

サンプル数1,043人（男子537人、女子506人）

① まず、学年などを書いてください。

① 学校の名前 小学校

② 学年 (1.5 年 2.6 年)
34.3 65.7

③ 男女 (1. 男 51.5 2. 女) 48.5

② 一日のうちで、次の時間は、どのくらいすきですか。

	とても すき	わりと すき	あまり すきでない	ぜんぜん すきでない
1. 学校に着くまで（登校中）…	9.0 (8.0)	39.7 (42.3)	37.1 (42.6)	14.2 (7.1)
2. 朝会や集会……………	3.5 (4.2)	21.2 (30.1)	47.4 (52.8)	27.9 (12.9)
3. 算数の授業……………	19.6 (12.3)	36.9 (34.2)	29.7 (38.6)	13.8 (14.9)
4. 国語の授業……………	13.9 (11.4)	40.4 (51.0)	32.0 (30.2)	13.7 (7.4)

● 資料 I 調査票見本および集計結果

	とても すき	わりと すき	あまり すきでない	ぜんぜん すきでない
5. 体育の授業	58.2 (48.1)	30.8 (29.6)	8.8 (16.2)	2.2 (6.1)
6. 休み時間	79.3 (72.3)	18.3 (25.4)	1.3 (2.1)	1.1 (0.2)
7. 給食の時間	48.1 (31.2)	36.5 (54.5)	12.2 (12.0)	3.2 (2.3)
8. そうじの時間	4.5 (6.1)	27.4 (34.5)	39.2 (44.6)	28.9 (14.8)
9. 放課後	35.8 (35.9)	38.7 (46.9)	19.2 (15.3)	6.3 (1.9)
10. 家に着くまで（下校中）	21.1 (20.8)	33.0 (41.5)	32.5 (31.6)	13.4 (6.1)

③ あなたのふだんの生活の中で、次のことはどのくらいあてはまりますか。

	とても あてはまる	わりと あてはまる	すこし あてはまる	あまり あてはまらない	ぜんぜん あてはまらない
1. なるべく早く学校に行こう としている	21.9 (16.3)	27.5 (37.9)	26.7 (26.7)	15.3 (16.3)	8.6 (2.8)
2. 朝会や集会ではきちんと整 列する	7.7 (9.2)	26.9 (38.2)	37.9 (37.0)	21.5 (14.2)	6.0 (1.4)
3. 授業開始のチャイムが鳴っ たら、すぐ席に着く	10.5 (18.2)	18.5 (27.5)	32.3 (27.6)	28.8 (22.2)	9.9 (4.5)
4. 休み時間は、外で元気よく 遊ぶ	45.9 (22.3)	26.0 (21.6)	15.7 (21.6)	9.2 (27.9)	3.2 (6.6)
5. 授業中、たくさん手をあげ て、自分の意見を発表する	17.5 (7.6)	17.7 (11.3)	26.8 (21.3)	24.6 (39.0)	13.4 (20.8)
6. 言葉づかいに気をつける	9.9 (8.3)	18.2 (23.5)	32.0 (32.6)	28.5 (25.9)	11.4 (9.7)
7. そうじ当番や給食当番など、 自分の仕事をしっかりする	11.4 (15.1)	30.9 (40.9)	31.2 (31.1)	20.5 (11.5)	6.0 (1.4)
8. 算数の成績が上がるよう、 しっかりと勉強する	22.2 (14.9)	26.5 (25.5)	28.3 (34.3)	15.7 (20.6)	7.3 (4.7)

● 資料 I 調査票見本および集計結果

	とても あてはまる	わりと あてはまる	すこし あてはまる	あまり あてはまらない	ぜんぜん あてはまらない
9. 給食を残さずたくさん食べ る	40.4 (19.8)	26.3 (30.9)	16.2 (22.2)	11.9 (17.9)	5.2 (9.2)
10. 友だちを楽しくさせたり、 笑わせたりする	26.6 (25.5)	23.8 (29.6)	26.2 (24.8)	17.6 (15.6)	5.8 (4.5)
11. 先生に好かれている	10.1 (9.5)	15.6 (13.8)	32.9 (33.7)	22.9 (31.0)	18.5 (12.0)
12. 言われたことは、きちんと やる	12.4 (15.6)	30.0 (33.4)	35.5 (36.3)	17.8 (12.3)	4.3 (2.4)
13. 忘れ物をしないようにする	20.3 (35.3)	32.0 (33.2)	26.3 (18.0)	13.6 (11.4)	7.8 (2.1)
14. 友だちが困っているときな どには、助けてあげる	13.6 (23.1)	32.3 (38.1)	39.0 (29.9)	11.2 (8.2)	3.9 (0.7)
15. 先生の話をしっかり聞く	12.9 (18.8)	35.2 (43.1)	30.9 (25.7)	16.7 (10.0)	4.3 (2.4)
16. 字をていねいに書く	14.8 (28.7)	20.8 (29.4)	23.8 (25.9)	26.9 (11.8)	13.7 (4.2)

④ 次のような学級や学校の仕事は、男子・女子、どちらがやったほうがいいと思いますか。

	ぜったい 男子	どちらかといえ ば 男子	どちらかといえ ば どちらでもない	ぜったい 女子	女子
1. 体育委員	33.4 (10.2)	41.8 (55.9)	21.6 (32.0)	0.6 (1.9)	2.6 (0.0)
2. 学級会の司会をする	14.2 (4.5)	25.2 (19.5)	47.3 (57.0)	10.5 (16.6)	2.8 (2.4)
3. 学級会の書記をする	5.6 (0.5)	8.7 (2.6)	33.8 (21.0)	36.3 (55.9)	15.6 (20.0)
4. 生活班の班長をする	16.5 (4.0)	26.2 (18.3)	42.3 (49.6)	9.8 (22.9)	5.2 (5.2)
5. 保健係	3.5 (0.5)	4.1 (1.2)	25.1 (13.6)	45.5 (57.8)	21.8 (26.9)
6. 教室にけいじ物をはる	11.0 (10.4)	28.2 (41.0)	46.8 (43.4)	8.6 (4.7)	5.4 (0.5)
7. クラスのレクレーションを考える	10.4 (5.2)	17.1 (16.2)	53.7 (61.5)	14.7 (14.5)	4.1 (2.6)
8. 児童会長	20.5 (8.5)	27.8 (27.5)	42.8 (50.0)	6.5 (12.1)	2.4 (1.9)

● 資料 I 調査票見本および集計結果

	ぜったい 男子	どちらかといえば 男子	どちらでもない 女子	どちらかといえば 女子	ぜったい 女子
9. 動物の世話をする	5.0 (1.4)	7.1 (4.0)	37.0 (34.0)	35.3 (46.4)	15.6 (14.2)
10. 遊んだものをかたづける	3.9 (4.3)	8.1 (8.7)	56.4 (60.5)	19.2 (22.5)	12.4 (4.0)
11. 飼育係	6.6 (2.1)	11.9 (6.9)	42.3 (42.4)	26.9 (38.6)	12.3 (10.0)
12. 運動会の応援団長	57.2 (49.1)	22.5 (30.8)	15.9 (17.8)	2.0 (1.6)	2.4 (0.7)
13. 学級委員	17.3 (5.5)	23.2 (16.6)	53.3 (66.9)	3.1 (8.6)	3.1 (2.4)
14. 教室のそうじをする	3.5 (3.6)	4.8 (6.2)	58.0 (71.4)	16.3 (15.2)	17.4 (3.6)
15. 給食のもりつけ	6.8 (0.9)	5.0 (1.6)	49.9 (44.8)	25.7 (40.5)	12.6 (12.2)
16. 花に水をやる	2.2 (0.5)	1.9 (0.9)	26.8 (23.8)	37.9 (54.8)	31.2 (20.0)

⑤ あなたは、クラスの **男の子** のことをどう思いますか。

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. たのもしい	34.2 (5.2)	28.1 (16.5)	20.0 (24.6)	11.4 (30.8)	6.3 (22.9)
2. 親切	23.1 (2.6)	20.8 (9.2)	27.4 (21.0)	19.3 (37.2)	9.4 (30.0)
3. おとなしい	10.4 (1.7)	5.9 (1.7)	15.8 (5.5)	28.8 (32.5)	39.1 (58.6)
4. しつこい	15.3 (18.9)	11.7 (19.9)	27.2 (23.2)	28.0 (27.0)	17.8 (11.0)
5. おしゃべり	34.9 (42.0)	23.5 (23.9)	19.4 (19.2)	12.0 (9.7)	10.2 (5.2)
6. 言葉が乱暴	26.2 (38.1)	25.4 (26.2)	27.9 (20.3)	10.8 (10.9)	9.7 (4.5)
7. かけ口を言う	17.8 (17.8)	14.7 (15.4)	25.8 (26.4)	23.7 (27.8)	18.0 (12.6)
8. そうじをよくする	13.8 (2.1)	8.4 (1.6)	21.2 (8.0)	30.8 (37.6)	25.8 (50.7)
9. 係の仕事を熱心にする	17.2 (1.7)	22.6 (8.9)	31.7 (25.8)	18.5 (39.4)	10.0 (24.2)

● 資料 I 調査票見本および集計結果

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
10. 忘れ物をよくする	17.9 (26.3)	24.9 (33.5)	32.8 (26.3)	15.4 (9.1)	9.0 (4.8)
11. なまいき	13.9 (21.5)	13.1 (21.0)	26.6 (21.7)	25.0 (25.1)	21.4 (10.7)
12. 授業中よく手をあげる	30.6 (19.2)	27.4 (32.3)	26.9 (27.8)	9.7 (13.7)	5.4 (7.0)

⑥ あなたは、クラスの **女の子** のことをどう思いますか。

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. たのもしい	8.7 (17.1)	6.7 (24.5)	16.5 (30.1)	23.4 (22.0)	44.7 (6.3)
2. 親切	5.0 (28.0)	11.3 (39.6)	25.2 (20.9)	22.0 (8.8)	36.5 (2.7)
3. おとなしい	8.7 (7.5)	8.2 (14.7)	16.9 (25.5)	22.1 (36.2)	44.1 (16.1)
4. しつこい	26.6 (6.1)	16.2 (11.9)	16.7 (22.4)	22.1 (40.3)	18.4 (19.3)
5. おしゃべり	44.6 (34.7)	22.9 (26.2)	13.5 (24.2)	8.1 (11.3)	10.9 (3.6)
6. 言葉が乱暴	35.3 (8.8)	20.6 (23.7)	19.3 (28.1)	13.7 (28.9)	11.1 (10.5)
7. かけ口を言う	37.8 (21.2)	18.7 (23.7)	17.2 (25.4)	14.3 (22.3)	12.0 (7.4)
8. そうじをよくする	13.9 (23.8)	19.1 (35.2)	25.7 (29.6)	16.3 (9.7)	25.0 (1.7)
9. 係の仕事を熱心にする	11.6 (24.0)	21.7 (35.8)	27.3 (29.6)	17.1 (9.5)	22.3 (1.1)
10. 忘れ物をよくする	10.9 (1.7)	8.9 (7.7)	24.2 (21.8)	35.3 (48.6)	20.7 (20.2)
11. なまいき	35.3 (5.2)	14.7 (10.8)	20.0 (22.4)	17.3 (33.4)	12.7 (28.2)
12. 授業中よく手をあげる	10.4 (12.4)	17.3 (24.7)	29.9 (38.7)	18.4 (16.2)	24.0 (8.0)

- ⑦ あなたは男の子（女の子）と、次のことをどのくらいやってみたいと思いますか。男の子は女の子とやってみたいことについて、女の子は男の子とやってみたいことについて答えてください。

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. 男の子（女の子）の誕生日 に招かれたい……………	5.0 (5.8)	4.8 (7.5)	10.7 (17.3)	26.1 (33.3)	53.4 (36.1)
2. 男の子（女の子）といっしょ に公園に行って遊びたい………	2.6 (4.8)	2.8 (7.9)	7.1 (14.9)	26.9 (33.1)	60.6 (39.3)
3. 男の子（女の子）といっしょ に下校したい……………	3.0 (2.9)	1.5 (6.0)	5.2 (5.8)	24.1 (32.5)	66.2 (52.8)
4. 男の子（女の子）の係の仕事 を手伝いたい……………	2.2 (2.9)	2.2 (2.4)	7.0 (15.2)	25.9 (36.6)	62.7 (42.9)
5. グループ学習をしたい……………	5.2 (7.7)	5.4 (7.7)	11.6 (20.4)	26.3 (32.5)	51.5 (31.7)
6. 授業でわからないことを調 べたい……………	4.1 (5.3)	3.9 (8.1)	13.6 (16.7)	25.9 (35.5)	52.5 (34.4)
7. 男の子（女の子）といっしょ に宿題をしたい……………	2.4 (2.9)	1.3 (2.4)	4.3 (6.7)	19.6 (27.3)	72.4 (60.7)
8. 遠足でお弁当をいっしょに 食べたい……………	3.7 (3.3)	1.5 (4.5)	4.5 (9.3)	19.6 (25.1)	70.7 (57.8)

- ⑧ あなたのクラスで男女がいっしょに活動するときのようすについて教えてください。

	ほとんど 男子が中心	やや 男子が中心	男女 同じくらい	やや 女子が中心	ほとんど 女子が中心
1. 球技などのスポーツをする…	60.5 (42.1)	25.5 (36.9)	13.6 (20.5)	0.0 (0.0)	0.4 (0.5)
2. グループ学習をする……………	12.6 (5.4)	16.5 (13.6)	54.2 (54.7)	12.1 (19.7)	4.6 (6.6)
3. そうち当番……………	8.4 (2.8)	9.1 (2.8)	45.2 (35.9)	24.7 (39.0)	12.6 (19.5)
4. 給食当番……………	9.8 (1.6)	7.8 (4.2)	64.3 (68.1)	10.7 (18.8)	7.4 (7.3)

● 資料 I 調査票見本および集計結果

	ほとんど 男子が中心	やや 男子が中心	男女 同じくらい	やや 女子が中心	ほとんど 女子が中心
5. 学級会で話し合う	17.4 (9.7)	21.3 (26.0)	53.2 (55.6)	6.1 (6.6)	2.0 (2.1)
6. 理科の実験	22.2 (11.9)	26.3 (30.6)	44.8 (51.3)	4.8 (5.0)	1.9 (1.2)
7. 調理実習	9.6 (1.2)	4.2 (2.4)	37.8 (28.4)	31.1 (38.9)	17.3 (29.1)

⑨ あなたのクラスは、どんなクラスですか。

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. 明るく、楽しい	51.4 (54.1)	28.7 (30.9)	11.7 (10.8)	3.9 (3.5)	4.3 (0.7)
2. 外で元気に遊ぶ人が多い	44.4 (33.7)	30.9 (36.1)	13.0 (20.0)	7.8 (8.3)	3.9 (1.9)
3. 男女の仲がよい	6.1 (11.6)	12.1 (15.6)	25.5 (31.2)	27.1 (29.3)	29.2 (12.3)
4. きまりを守る	8.9 (7.1)	16.5 (17.2)	36.2 (35.4)	24.3 (29.5)	14.1 (10.8)
5. 男女とも、みんなで協力し 合う	5.8 (7.0)	13.6 (20.0)	31.9 (31.0)	27.8 (31.9)	20.9 (10.1)
6. 給食をよく食べる	32.5 (28.2)	28.1 (34.3)	23.8 (22.5)	10.4 (12.6)	5.2 (2.4)

⑩ あなたは、次のようなことについてどう思いますか。

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. 男女いっしょの席がいい	3.9 (4.0)	5.6 (8.5)	9.1 (16.0)	27.3 (35.4)	54.1 (36.1)
2. 休み時間に男女いっしょに 遊びたい	1.7 (5.3)	2.4 (9.4)	7.8 (14.1)	27.9 (35.9)	60.2 (35.3)
3. 男女いっしょにグループ学 習をしたい	3.1 (4.8)	3.1 (6.9)	10.9 (17.1)	27.5 (36.9)	55.4 (34.3)
4. 男の子（女の子）からどう 思われているか気になる	8.9 (12.5)	4.4 (12.9)	11.3 (18.0)	25.5 (25.4)	49.9 (31.2)

● 資料 I 調査票見本および集計結果

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
5. 男の子（女の子）から好か れたいと思う	5.6 (8.4)	4.6 (8.9)	7.8 (14.4)	24.7 (31.0)	57.3 (37.3)

⑪ あなたのクラスで、次のような活動を男女いっしょにやりますか。

	いつも そうしている	わりと そうしている	ときどき そうしている	あまり そうしていない	ぜんぜん そうしていない
1. 休み時間には、男女いっしょに遊ぶ	5.0 (4.3)	3.9 (6.6)	15.8 (18.0)	19.7 (31.0)	55.6 (40.1)
2. そうじは、男女いっしょにする	53.4 (63.3)	12.8 (17.3)	13.7 (9.7)	9.3 (6.9)	10.8 (2.8)
3. 給食当番は、男女いっしょにする	60.5 (69.5)	11.8 (14.8)	11.8 (10.0)	5.9 (3.8)	10.0 (1.9)
4. 座席は、男女となりどうし	53.0 (65.0)	13.0 (17.6)	15.7 (12.4)	6.3 (2.6)	12.0 (2.4)
5. 体育のグループは、男女いっしょ	31.6 (39.1)	11.6 (19.3)	17.9 (18.4)	14.2 (12.9)	24.7 (10.3)
6. 係活動は、男女いっしょ	34.0 (40.3)	12.6 (18.2)	17.0 (16.1)	14.6 (16.4)	21.8 (9.0)

⑫ あなたの担任の先生は、どんな先生ですか。

・担任の先生は、(1.男の先生 2.女の先生)
 54.4
(55.1) 45.6
(44.9)

・担任の先生の年は、(1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代)
 15.0
(9.7) 53.8
(64.0) 19.5
(21.4) 11.7
(4.9)

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. よくいっしょに遊ぶ	14.4 (14.6)	21.9 (25.9)	20.2 (18.2)	18.1 (24.1)	25.4 (17.2)
2. よく相談にのる	14.8 (16.8)	30.2 (24.3)	27.3 (29.4)	15.7 (20.3)	12.0 (9.2)
3. きまりや規則に対しきび しい	34.0 (24.3)	23.9 (26.1)	21.8 (22.7)	12.1 (21.0)	8.2 (5.9)

● 資料 I 調査票見本および集計結果

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
4. 男子に対してやさしい………	12.8 (13.4)	15.6 (18.4)	22.9 (25.5)	24.0 (31.4)	24.7 (11.3)
5. 女子に対してやさしい………	37.3 (16.8)	20.7 (23.4)	22.8 (27.4)	11.4 (24.1)	7.8 (8.3)
6. 差別することがきらい………	31.9 (32.5)	22.0 (23.0)	22.2 (22.7)	10.4 (12.9)	13.5 (8.9)
7. やさしくめんどうをみる………	19.9 (20.4)	22.0 (25.4)	25.0 (26.7)	17.3 (19.4)	15.8 (8.1)
8. 子どもの意見を尊重する………	22.0 (22.9)	27.0 (29.5)	28.1 (31.4)	11.1 (11.7)	11.8 (4.5)
9. よく、ほめる………	20.0 (20.3)	25.4 (30.2)	29.5 (27.6)	13.3 (16.5)	11.8 (5.4)
10. ひいきするところがある………	15.1 (8.8)	11.8 (9.3)	19.6 (21.0)	22.8 (30.2)	30.7 (30.7)
11. たよりになる………	27.4 (28.7)	22.8 (22.5)	24.8 (27.7)	13.5 (14.7)	11.5 (6.4)
12. 子どもを信頼している………	24.4 (23.9)	24.2 (27.3)	26.8 (30.1)	13.7 (13.9)	10.9 (4.8)
13. すぐおこる………	16.6 (12.5)	17.0 (13.5)	25.6 (24.1)	21.8 (32.6)	19.0 (17.3)
14. 一人一人を大切にしている…	28.1 (34.6)	23.0 (25.6)	27.0 (23.2)	10.2 (10.7)	11.7 (5.9)
15. 男女仲よくするように言う…	31.3 (35.6)	24.5 (24.3)	25.1 (21.7)	8.9 (14.2)	10.2 (4.2)
16. 「男の子だから…」「女の子だから…」と言う………	15.7 (6.6)	10.3 (6.8)	18.5 (14.9)	23.5 (34.4)	32.0 (37.3)

⑬ あなた自身は、どういう人ですか。

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. 整理整とんが上手………	9.9 (11.3)	15.1 (20.5)	23.8 (32.6)	25.9 (24.5)	25.3 (11.1)
2. スポーツが得意………	29.3 (18.4)	19.2 (17.5)	19.6 (17.2)	19.0 (28.3)	12.9 (18.6)
3. 料理をするのが好き………	16.8 (40.6)	16.8 (27.8)	16.8 (16.5)	23.5 (9.2)	26.1 (5.9)

● 資料 I 調査票見本および集計結果

	とても そう思う	わりと そう思う	すこし そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
4. 勇気がある	15.6 (10.8)	19.0 (19.5)	28.7 (29.2)	25.7 (32.5)	11.0 (8.0)
5. 友だちと助け合うようにがんばる	15.0 (17.7)	22.1 (28.4)	34.5 (35.4)	18.0 (14.7)	10.4 (3.8)
6. 友だちを笑わせる	26.5 (23.5)	16.0 (24.5)	25.1 (26.1)	20.3 (19.5)	12.1 (6.4)
7. 忘れ物が多い	15.0 (5.0)	15.6 (15.1)	25.6 (22.9)	24.5 (34.1)	19.3 (22.9)
8. おしゃれに気をつかう	8.2 (10.0)	5.2 (16.2)	13.0 (26.0)	28.6 (29.7)	45.0 (18.1)
9. 歌を歌うのが好き	12.7 (21.3)	9.6 (23.5)	11.8 (20.4)	23.1 (19.9)	42.8 (14.9)
10. 友だちが多い	37.5 (27.2)	23.6 (31.2)	22.3 (25.1)	11.0 (11.3)	5.6 (5.2)
11. 朝、学校にくるのが早い	20.6 (13.2)	13.6 (14.4)	18.6 (22.4)	24.7 (35.4)	22.5 (14.6)
12. 最後まで責任を持つ	11.7 (11.0)	15.2 (17.9)	33.8 (36.0)	24.3 (28.9)	15.0 (6.2)
13. 授業中手をあげる数が多い	18.0 (6.7)	14.9 (8.8)	21.2 (19.8)	23.4 (38.0)	22.5 (26.7)
14. 絵を書くのが好き	28.8 (37.2)	16.9 (18.2)	16.9 (17.5)	17.4 (16.4)	20.0 (10.7)
15. 家で手伝いをよくする	16.1 (18.7)	16.5 (28.1)	29.4 (27.9)	21.3 (20.1)	16.7 (5.2)

⑭ あなたには、気軽に話せる男の子（女の子）が何人いますか。

いない	1人	2、3人	4、5人	6人以上
22.4 (12.6)	4.4 (4.3)	17.6 (19.3)	13.5 (18.3)	42.1 (45.5)

⑮ あなたには、好きな男の子（女の子）がいますか。

いる	前いたが、今はいない	いない
35.2 (50.0)	16.5 (19.3)	48.3 (30.7)

——これで終わりです。長い間ありがとうございました。——